

研究課題番号	SⅡ-1
研究課題名	希少鳥類保全のためのサーベイランスシステムの開発及び鳥インフルエンザ等による希少鳥類の減少リスクの評価並びにその対策に関する研究
研究実施期間	平成30年度～令和3年度※
研究機関名	日本獣医生命科学大学
研究代表者名	羽山 伸一

※新型コロナウイルスの影響のため、テーマ1及びテーマ3について、研究期間を令和2年度より延長

1. 委員の指摘及び提言概要

課題設定が明確で、それぞれのサブテーマ間の連携もよくとられており、具体的な成果が得られている優れた研究である。鉛汚染と鳥インフルエンザの複合作用が免疫抗体を低下させて死亡リスクを高めていることを明らかにしたことは大きな成果である。流行ウイルスの由来を特定し、鳥インフルエンザ対策へ展開できた点は大きな成果である。また、遺伝子を利用した診断法を社会実装できたことは、優れている。コストの計算など、行政に貢献するための定量的な検討課題があるものの、環境行政への貢献も大きい。

2. 採点結果

評価ランク：S